

議会だより

まんのう

2014

平成26年6月1日発行

No. 11



長年の苦勞 花開く 一仲南支所一

3P 新議員紹介

4P 平成26年度当初予算

6P 議案採決結果

8P 26年度予算審議・25年度補正予算

15P 第1回臨時会

16P 10人が町の考えを問う
一般質問

22P PFI事件のその後
早急な対応を

24P 議会からこんにちは
ふくらむ期待 ひまわり牛

就任あいさつ

委員会名簿

議 長 関 洋 三

改選後の初議会において新議長に選任されましたのでご挨拶を申し上げます。議会基本条例制定により議会運営の透明性を高める為に、議長選挙は立候補制とし候補者本人による所信表明そして時間無制限の質疑応答などを申し合わせると共にすべて告知放送による生放送を採用したために今回の議長選挙候補者としては質問攻めに遭いたくないでしたが、議会改革等には十分寄与出来たと感謝しています。二年後の議会再編が更なる改革と活性化に繋がるものと信じます。今後は今まで同様に議員だけによる議会報告会開催や議会広報誌発刊による議会内容の報告等にみんなで力を合わせて取り組んでいきます。又、すべての会議議事録を議会ウェブサイトに掲載して、皆さんがいつでもどこでも自由に議事録が見れるように図つてまいります。ご期待頂くと共に貴重なご意見も待ち望んでおりますので、今後共よろしくお願い申し上げます。

総務常任委員会

- 〈委員長〉 松下郁美
- 〈副委員長〉 三好雄
- 〈委員〉 大西昌
- 〈委員〉 藤田大
- 〈委員〉 大西昌
- 〈委員〉 関洋三

教育民生常任委員会

- 〈委員長〉 田岡秀俊
- 〈副委員長〉 川西希
- 〈委員〉 三好利
- 〈委員〉 好勝
- 〈委員〉 白年
- 〈委員〉 白年

建設経済常任委員会

- 〈委員長〉 川原茂夫
- 〈副委員長〉 合田正
- 〈委員〉 本屋敷
- 〈委員〉 竹林
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 白川

議会運営委員会

- 〈委員長〉 白川正樹
- 〈副委員長〉 川西希
- 〈委員〉 川原茂夫
- 〈委員〉 松下一
- 〈委員〉 田岡秀俊
- 〈委員〉 竹林

議会広報特別委員会

- 〈委員長〉 白川正樹
- 〈副委員長〉 竹林
- 〈委員〉 松下昌
- 〈委員〉 三好美
- 〈委員〉 合田正
- 〈委員〉 西田正

PFI事件対策特別委員会

- 〈委員長〉 川原茂
- 〈副委員長〉 大原利
- 〈委員〉 三好雄
- 〈委員〉 松下昌
- 〈委員〉 藤田大
- 〈委員〉 大西昌
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 合田正
- 〈委員〉 田岡秀
- 〈委員〉 川西希
- 〈委員〉 竹林

政策充実特別委員会

- 〈委員長〉 大西利
- 〈副委員長〉 川原茂
- 〈委員〉 三好雄
- 〈委員〉 松下昌
- 〈委員〉 藤田大
- 〈委員〉 大西昌
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 合田正
- 〈委員〉 田岡秀
- 〈委員〉 川西希
- 〈委員〉 竹林

予算決算特別委員会

- 〈委員長〉 松下郁美
- 〈副委員長〉 大原利
- 〈委員〉 三好雄
- 〈委員〉 松下昌
- 〈委員〉 藤田大
- 〈委員〉 大西昌
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 白川
- 〈委員〉 合田正
- 〈委員〉 田岡秀
- 〈委員〉 川西希
- 〈委員〉 竹林

議員会

- 〈会長〉 大西利
- 〈副会長〉 大西利
- 〈副会長〉 白川
- 〈副会長〉 合田正
- 〈副会長〉 竹林

中讃広域行政事務組合

- 〈議員(正)〉 関洋三
- 〈議員(副)〉 白川
- 〈議員(選)〉 竹林

仲多度南部消防組合

- 〈議員(正)〉 関洋三
- 〈議員(選)〉 松下昌

香川県後期高齢者医療広域連合

- 〈議員(選)〉 田岡秀俊

香川県中部競艇事業組合

- 〈議員(正)〉 関洋三



かわにし
川西 米希子
議員

- 所属 公明党
- 職業 政党役員
- 趣味 ガーデニング、読書
- 座右の銘 「朗らかに誠実に
信念の道を」
- 当選回数 2回



たけはやし
竹林 昌秀
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 帽子の収集・寺社探訪
- 座右の銘 「至誠」で、レッツ!
- 当選回数 1回



しらかわ
白川 皆男
副議長

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 和太鼓
- 座右の銘 「最善を尽くす」
- 当選回数 4回



せき
関 洋三
議長

- 所属 無所属
- 職業 自営業
- 趣味 旅行
- 座右の銘 「公平無私」
- 当選回数 4回



しらかわ
白川 正樹
議員

- 所属 無所属
- 職業 会社員
- 趣味 読書
- 座右の銘 「我以外皆我師」
- 当選回数 3回



みよし
三好 郁雄
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 スポーツ
- 座右の銘 「希望」
- 当選回数 2回



ごうだ
合田 正夫
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 カラオケ
- 座右の銘 「日々努力」
- 当選回数 2回



たおか
田岡 秀俊
議員

- 所属 無所属
- 職業 自営業
- 趣味 読書・旅行
- 座右の銘 「終始一誠意」
- 当選回数 2回



ふじた
藤田 昌大
議員

- 所属 無所属
- 職業 無職
- 趣味 フォークソング・キャンプ
- 座右の銘 「真実一路」
- 当選回数 6回



おおにし
大西 樹
議員

- 所属 無所属
- 職業 会社員
- 趣味 養蜂・きのご栽培
- 座右の銘 「雨だれ石を穿つ」
- 当選回数 6回



しらかわ
白川 年男
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 新聞購読
- 座右の銘 「近隣をよくして
自分もよくする」
- 当選回数 4回



ほんやしき
本屋敷 崇
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 絵画鑑賞
- 座右の銘 「見るまえに跳べ」
- 当選回数 4回



かわはら
川原 茂行
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 登山
- 座右の銘 「真実一路」
- 当選回数 8回



おおにし
大西 豊
議員

- 所属 無所属
- 職業 会社役員
- 趣味 スポーツ
- 座右の銘 「初心忘るべからず」
- 当選回数 8回



みよし
三好 勝利
議員

- 所属 無所属
- 職業 自営業
- 趣味 スポーツ
- 座右の銘 「誠実・情熱」
- 当選回数 7回



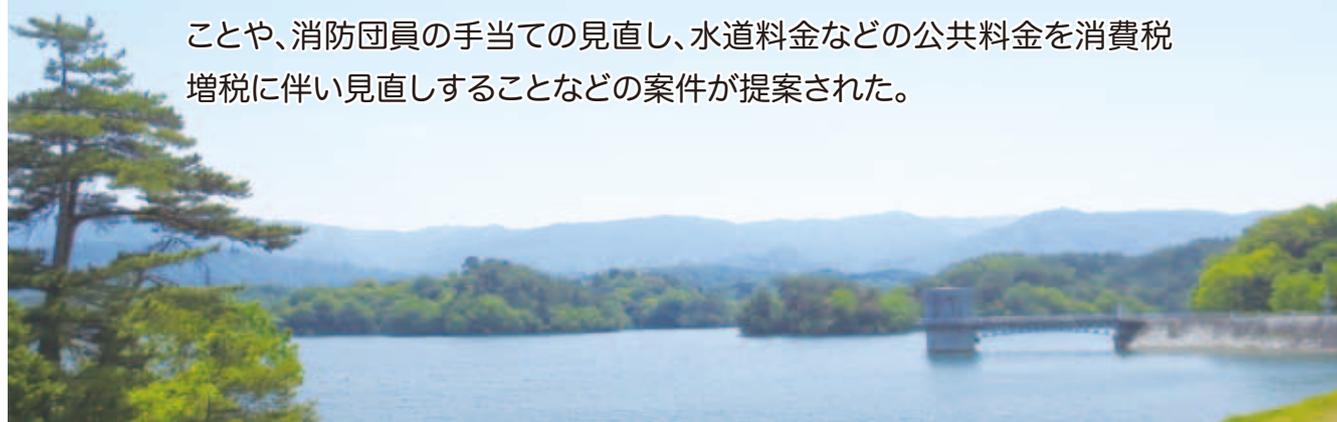
まつした
松下 一美
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 釣り・読書
- 座右の銘 「一期一会」
- 当選回数 6回

平成26年度予算 一般会計92億4,400万円 特別会計57億1,000万円を 可決

平成26年第1回定例会は、2月27日から3月12日までの14日間で開会。平成26年度当初予算、条例一部改正、平成25年度補正予算など26件を全会一致で可決した。

仲南地区の幼保一体化施設の建設費約6億円の予算化(3月補正)することや、消防団員の手当ての見直し、水道料金などの公共料金を消費税増税に伴い見直しすることなどの案件が提案された。

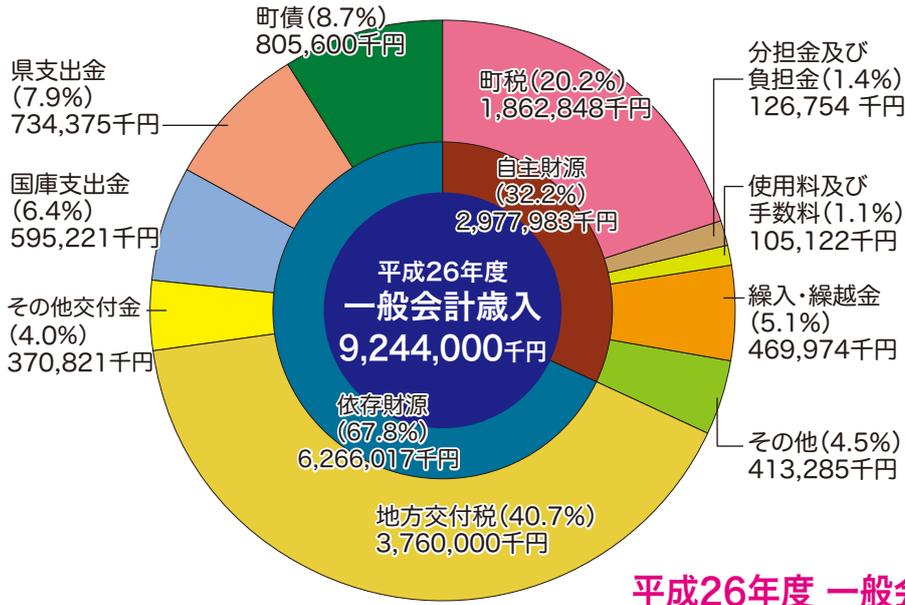


第1表 平成26年度当初予算規模

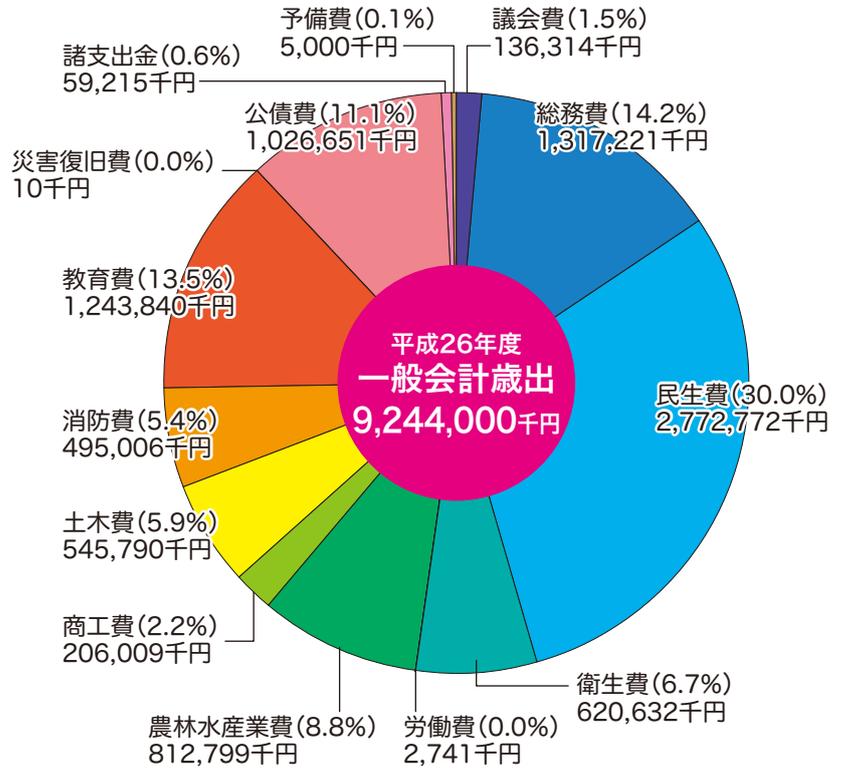
(単位:千円、%)

名 称	平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	比 較	
			増減額	増減率%
一般会計	9,244,000	9,933,000	▲ 689,000	▲ 6.9
特別会計	5,709,100	5,556,000	153,100	2.8
国民健康保険特別会計	2,568,600	2,446,300	122,300	5.0
事業勘定	2,532,800	2,413,200	119,600	5.0
直診勘定	35,800	33,100	2,700	8.2
後期高齢者医療特別会計	250,900	253,100	▲ 2,200	▲ 0.9
介護保険特別会計	2,283,400	2,240,500	42,900	1.9
診療所特別会計	71,600	76,000	▲ 4,400	▲ 5.8
簡易水道特別会計	238,300	244,500	▲ 6,200	▲ 2.5
下水道特別会計	190,600	196,300	▲ 5,700	▲ 2.9
農業集落排水特別会計	34,500	29,100	5,400	18.6
浄化槽整備推進事業特別会計	71,200	70,200	1,000	1.4
合 計	14,953,100	15,489,000	▲ 535,900	▲ 3.5

平成26年度 一般会計歳入予算の内訳



平成26年度 一般会計歳出予算の目的別内訳



町 税	町民が納める税金(町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税等)
繰 入 金	町の貯金を下ろして使うお金
交 付 金 等	消費税やガソリン税などから地方へ配分されるお金
地 方 交 付 税	自治体運営の均衡を保つため、国税(所得税、法人税、酒税など)の一部から配分されるお金
国・県 支 出 金	決まった目的に使うため、その費用の一部または全部が国や県から交付されるお金
町 債	町が事業を行うため、費用の財源不足を補うために借り入れるお金
公 債 費	町が借り入れたお金(町債)の返済金
自 主 財 源	町が自前で賅うことができるお金
依 存 財 源	地方交付税や町の借入金、国・県の補助金などに頼るお金

議案採決結果

議案名等	議員名			議席番号	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	関連ページ	
	賛成	反対	議決結果	大岡 克三	川西 米希子	田岡 秀俊	合田 正夫	白川 正樹	本屋敷 崇	関 洋三	白川 年男	白川 皆男	大西 樹	藤田 昌大	三好 勝利	大西 豊	川原 茂行	高木 堅			
平成26年(第1回)3月定例会 (2月27日~3月12日)																					
議案第1号	まんのう町消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P11
議案第2号	まんのう町税条例の一部改正について	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第3号	まんのう町公営設置浄化槽管理条例の一部改正について	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第4号	まんのう町歯と口腔の健康づくり推進条例の制定について	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第5号	まんのう町公共下水道条例の一部改正について	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第6号	まんのう町農業集落排水処理施設条例の一部改正について	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第7号	まんのう町水道事業給水条例の一部改正について	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第8号	まんのう町簡易水道事業給水条例の一部改正について	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第9号	平成25年度まんのう町一般会計補正予算(案)第5号	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P13~
議案第10号	平成25年度まんのう町国民健康保険特別会計補正予算(案)第3号	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第11号	平成25年度まんのう町後期高齢者医療特別会計補正予算(案)第1号	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第12号	平成25年度まんのう町介護保険特別会計補正予算(案)第2号	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第13号	平成25年度まんのう町診療所特別会計補正予算(案)第2号	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第14号	平成25年度まんのう町下水道特別会計補正予算(案)第2号	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第15号	平成25年度まんのう町水道事業会計補正予算(案)第2号	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第16号	平成26年度まんのう町一般会計予算(案)	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P8~
議案第17号	平成26年度まんのう町国民健康保険特別会計予算(案)	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第18号	平成26年度まんのう町後期高齢者医療特別会計予算(案)	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第19号	平成26年度まんのう町介護保険特別会計予算(案)	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-
議案第20号	平成26年度まんのう町診療所特別会計予算(案)	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	-

議案名等	議員名			議席番号	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	関連ページ	
	賛成	反対	議決結果	大岡 克三	川西 米希子	田岡 秀俊	合田 正夫	白川 正樹	本屋敷 崇	関 洋三	白川 年男	白川 皆男	大西 樹	藤田 昌大	三好 勝利	大西 豊	川原 茂行	高木 堅			
議案第21号 平成26年度まんのう町簡易水道特別会計予算(案)	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第22号 平成26年度まんのう町下水道特別会計予算(案)	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第23号 平成26年度まんのう町農業集落排水特別会計予算(案)	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第24号 平成26年度まんのう町浄化槽整備推進事業特別会計予算(案)	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第25号 平成26年度まんのう町水道事業会計予算(案)	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
発委第1号 満濃中学校PFI事業における重大な瑕疵に伴う調査期間の変更について	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
閉会中の継続調査について	13	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-

※可/可決 否/否決 認/認定 不/不認定 推/推薦 同/同意 ○/賛成 x/反対 -欠席
 ※議長は可否同数の場合にのみ表決権を有します。(議長 議席番号16番)

議案名等	議員名			議席番号	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	関連ページ
	賛成	反対	議決結果	関 洋三	竹林 昌秀	川西 米希子	田岡 秀俊	合田 正夫	三好 郁雄	白川 正樹	本屋敷 崇	白川 年男	白川 皆男	大西 樹	藤田 昌大	松下一美	三好 勝利	大西 豊	川原 茂行		
平成26年(第1回)臨時会 (4月30日)																					
議案第1号 専決処分の承認について(まんのう町税条例の一部を改正する条例)	15	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第2号 専決処分の承認について(まんのう町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	15	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第3号 専決処分の承認について(平成25年度まんのう町一般会計補正予算(専決第1号))	15	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第4号 まんのう町教育委員会委員任命の同意について	15	0	同	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P15
議案第5号 まんのう町教育委員会委員任命の同意について	15	0	同	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P15
議案第6号 監査委員(議会選出監査委員)選任の同意について	8	6	同	/	○	○	○	x	○	○	x	○	○	除	x	○	x	x	x	x	P15
閉会中の継続調査について	15	0	可	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P15
				議席番号	16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	

※可/可決 否/否決 認/認定 不/不認定 推/推薦 同/同意 ○/賛成 x/反対 除-除斥
 ※議長は可否同数の場合にのみ表決権を有します。(議長 議席番号16番)



ここに注目

26年度予算を各委員会にて審議をした中で、今年注目すべき施策をあげています。
 傾向としては、高篠小学校増築費（教育）やため池ハザードマップの作成（防災）と
 放課後児童対策費（子育て支援）に予算配分しています。
 このような点に議会は注目しています。
 今後の予算執行において十分にチェックしていきたいと思えます。

26年度当初予算 注目施策

事業名	目的別名	予算額(概算金額)
敬老会費	民生費	1,000万円
臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金	民生費	8,000万円
放課後児童対策事業費	民生費	2,600万円
発達障がい児就学支援事業費	教育費	1,100万円
奨学金制度（高・専・短・大・院）	教育費	870万円
学校建設費（高篠小学校）	教育費	1億6,000万円
給食費（賄材料費）	教育費	1億円
有害鳥獣駆除事業費	農林水産費	1,200万円
ため池ハザードマップの作成	土木費	8,600万円
商品券発行事業費	商工費	1億4,000万円
デマンドタクシー運行事業費	総務費	3,700万円
公設消防団の団員報酬費	総務費	1,600万円
防災士育成への助成金事業	総務費	24万円
防災拠点施設整備工事費	総務費	4,600万円
ふるさと応援基金	総務費	100万円

3月定例会

民生費

どうする敬老会

敬老会費

本年度は平成27年度からの敬老会のあり方を見直す年度。

(委員)

敬老会の見直しは今後どのようなおこなうのか。

(福祉保険課長)

地域の主体的な取り組みを推進するための協



みんなで楽しむ敬老会

議機関を設置し、この3年間の成果と課題を分析、評価し平成27年度以降の敬老会について協議する。

暮らしを守る

臨時福祉給付金

子育て世帯臨時特例給付金

平成26年4月から消費税率が5%から8%に引き上げられる事による簡素な給付措置費。

(委員)

臨時福祉給付金および、子育て世帯臨時特例給付金とは何か。

(福祉保険課長)

消費税率の引き上げに際し低所得者および子育て世帯に対する負担軽減を行うため暫定的・臨時的な措置として給付措置を行うもので

ある。

申請・支給手続きについては現在準備中。支給は7月頃の予定。

子育て支援

放課後児童対策事業費

働く保護者の就労支援。

(委員)

原則18時までの放課後児童クラブをさらに19時まで延長した場合の必要経費の試算はいくらか。

(学校教育課長)

放課後児童対策の人員費は6校舎合わせて二時間当たり約15,800円となり、一時間延長した場合は月約40万円となる。

教育費

教師研修の充実を

発達障がい児就学支援事業費

教育的支援のために使われる費用。

(委員)

支援を必要とする子ども達への実践的な指導



放課後もいっしょに

方法等の研修会が現場の教師むけに必要なのではないか。

教師・保育士・保護者への支援強化を。

(学校教育課長)

本事業で講師を招き教師・保護者向けの説明会等を行いたい。

学びに支援を

奨学金制度

意欲ある子どもに対しては経済格差のない学びの環境を。

(委員)

まんのう町の奨学金をもっと利用しやすいように見直すべき。低所得世帯に対しては、給付型も必要なのではないか。

(学校教育課長)

まんのう町奨学金は低所得世帯の生徒を対象とした無利子貸与制度である。奨学金給付については今後の検討としたい。

教室が足りない

学校建設費

児童数の増加により教室が不足。

(委員)

高篠小学校の増築工



栄養たっぷり学校給食

事の1億6千万の根拠は何か。

(学校教育課長)

高篠小学校は児童数に対して700㎡不足している。鉄筋コンクリート3階建ての校舎約600㎡を増築し、3教室の追加を図るものである。併せて、旧校舎との連絡通路、エレベーターの設置を計画している。

心と体を作る

給食費

賄い材料費は保護者負担。

(委員)

消費税増税に伴う給食費の値上げはどうするのか。質や栄養価を落とさないような工夫を。

(学校教育課長)

現段階での値上げはせず、献立メニューを検討し対応する。消費税10%実施時に値上げを予定している。

農林水産費

被害を食い止める

有害鳥獣駆除費

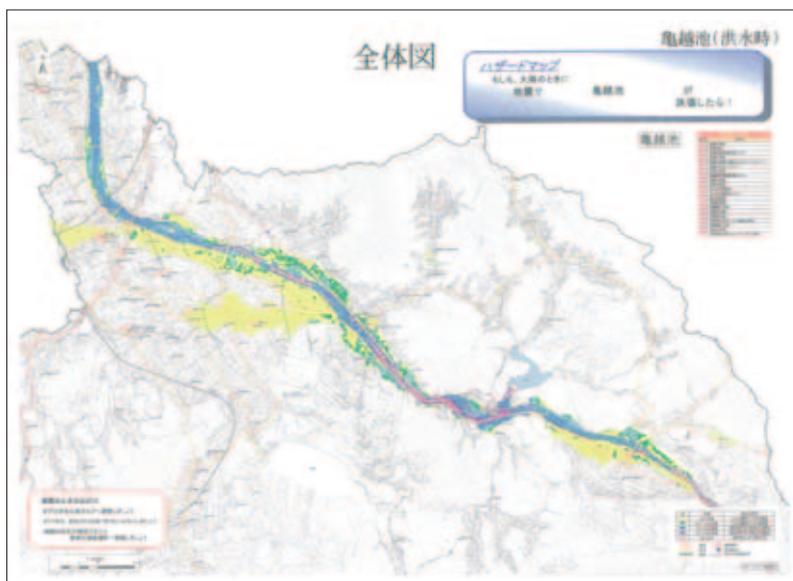
農作物を守るためのメッシュ柵や箱わな購入補助金、及び有害鳥獣捕獲駆除への補助金。

(委員)

当初予算が昨年度に



捕獲したイノシシ



もしも決壊したら

比べて330万円増額しているが、その理由は。

(産業経済課長)

昨年度は9月補正で460万円増額している。水稻出穂時期である7・8月にメッシュ柵等補助金要望が集中することから今年度は当初予算に計上した。

土木費

どうなるわが地域

ため池ハザードマップの作成費

ため池がもしも決壊したときの被害状況を想定した地図を作る。

(委員)

ため池ハザードマップ作成の今後の計画はどうなっているのか。貯水量5千トン以上の池を全て調査するのか。

(建設土地改良課長)

町内の5千トン以上、10万トン未満のため池は100箇所程度あるが、貯水量が多く、公共機関、宅地等下流への被害が大きい80箇所(25年度補正38箇所、26年度42箇所)について、ハザードマップを作成する。5千トン未満についても町独自で調査実施中である。

商工費

得とく商品券に

商品券発行事業費

町内商工業の活性化・消費者にとってもさらに魅力ある商品券にするために。



魅力満載

(委員)

商品券を商工会の加入店以外でも使えるようにするべきではないか。商品券の助成を増やしたりお釣りの支払いができるように改善をしてはどうか。

(産業経済課長)

地域中小商工業の振興及び活性化に寄与するとともに、町内の消費拡大を促すことを目的としている。商工会員以外の企業者については、手数料をいただいている。

総務費

移動範囲の拡大を

デマンドタクシー運行事業費

乗合型のタクシーで平成24年4月より町の事業として本格運行が開始。

(委員)

デマンドタクシーでJR琴平駅・コトデン岡田駅への乗り入れをするなどのサービス拡大はできないのか。

(企画政策課長)

デマンドタクシーは、

プレミア商品券は、26年度も前年と同額を計上している。事業拡大の為にはお釣り分、商品を多く購入していただきたい。

町内運行を前提としており、町内・近隣の民業に配慮したためである。本格稼働3年目を迎えることから、前向きに検討したい。

地域を守る

公設消防団の団員報酬費

防災体制の充実に活動支援が大切。

(委員)

公設消防団の団員報酬や出勤手当をもっと上げるべきではないのか。



町民の足 乗り合いタクシー

(総務課長)

団員報酬については負担の大きい分団長以上を主に交付税の算定根拠と近隣自治体を参考額としている。

改正案でも平均額より低いが本町は団員が多いことから財政面を考慮して額の決定をした。

急ぐ人材育成

防災士育成への助成金事業費

自身と地域を守る民間防災リーダーの育成が目的。

(委員)

平成25年度の防災士受講の実績は。

(総務課長)

5人の申し込みがあったが、定員の関係から3人が受講。町の助成金としては3人分63,000である。

電源の確保

防災拠点施設整備工事費

災害時に防災拠点施設の電源を確保するためのもの。

(委員)

防災拠点施設整備工事とは何なのか。

(総務課長)

仲南小学校体育館の屋根とかりんの丘公園に太陽光発電と蓄電システムを導入し、避難施設への非常電源を確保するもの。



防災士認証状

町の未来を応援

ふるさと応援基金

町外からの寄付金(いわゆるふるさと納税)を積み立てたもの。

(委員)

善意の応援を有効活用するために、ふるさと応援基金の用途について前向きに検討すると言っていたがどうなったのか。

(企画政策課長)

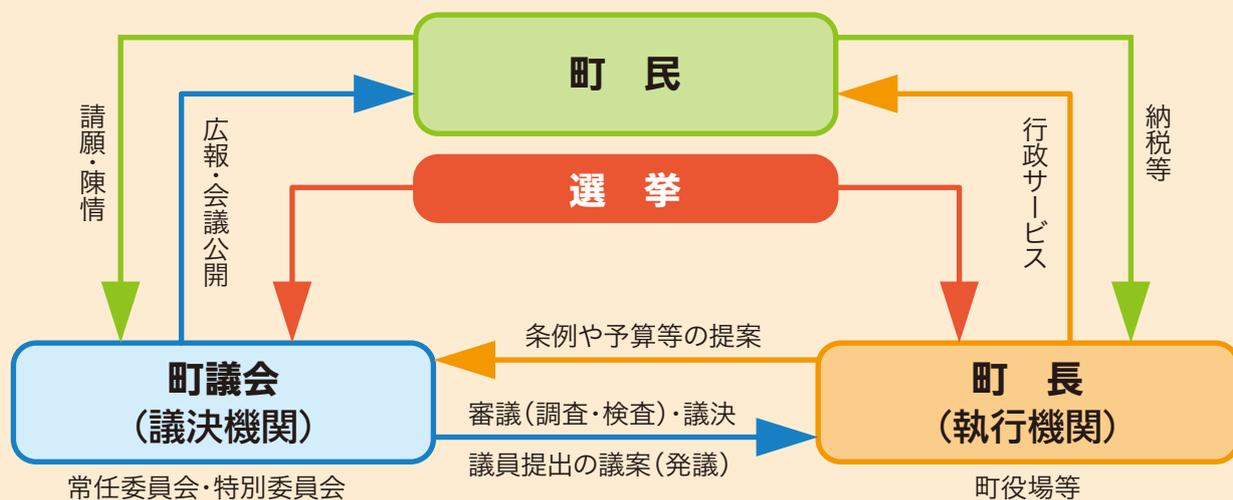
現在の基金は約440万円である。使用目的を明確に示し、目的にあった使用を行うよう早急に取り組む。

町議会とは

町議会は、町民から直接選挙で選ばれた議員で構成され、町長から提出された議案や町民から提出された請願・陳情を審議し、議会として町の最終的な意志を決定する「**議決機関**」であり「**意志決定機関**」です。

一方、町長は、町議会での決定に基づいて仕事を具体的に実行していく、「**執行機関**」となります。

町議会と町長は、対等に独立した立場にたって、お互いに考えを出しながらけん制と均衡を図りながら、町の発展と町民の福祉向上に努めています。



25年度3月補正予算可決

仲南地区幼保一体化施設建設費 6億円 他

教育費

よりよい子育て環境を

仲南地区幼保一体化施設建設費

平成27年開園予定。



工事が進む施設現場

(委員)

仲南地区幼児教育施設建設工事費を補正予算に入れる理由は。全体像を明確にしてから発注すべきではないのか。

(学校教育課長)

本来なら平成26年度

当所予算にて計上すべき

であるが、政府の補正予算が可決されたことにより、早期発注の財源確保が交付金対象となり有利となるため補正予算に計上した。

仲南地区幼保教育施設は、幼保連携認定子ども園として運営を計画している。

現場職員の声を

(委員)

仲南地区幼保一体化保育施設建設の設計に現場職員の声は生かされているのか。

(学校教育課長)

担当職員を40名集めた会で意見交換して理解は得られている。

職員室は0才〜5才までの子供を先生が皆で育てるということでひとつにした。

衛生費

命を守る

がん検診推進事業費

がんの早期発見・早期治療を目的として対象者に受診無料のクーポン券を発行。

(委員)

がん検診推進事業を減額した理由は。さらに推進するべきではないのか。



乳がん（マンモグラフィ）検診車



被害が心配される水田

獣捕獲駆除への補助金。

(委員)

有害鳥獣駆除事業費240万円の減額理由は。

さらに駆除対策を講じる必要があるのでは。

(産業経済課長)

9月補正にて460万の増額としたが、メッシュ柵等で60万円、捕獲補助で120万円、箱わな購入等で57万円の減額となった為、今回の減額となった。

今後は、地域での対策を推進していきたい。

農林水産費

守れ農作物

有害鳥獣駆除事業

農作物を守るためのメッシュ柵や箱わな購入補助金、および有害鳥

消防費

地域の団結

自主防災組織補助金

「みんなの地域はみんなで守る」地域の人々の連帯意識に基づく自主的な防災組織。

(委員)

補助金が余るといふことは、この事業の実施状況に問題があるのではないか。

町独自で講師を呼ぶ等の啓発にも力を入れ効果的な事業推進に努め

(総務課長)

見込みよりも補助金申請が少なかった。地域防災リーダーの育成に力を入れていきたい。

るべき。

土木費

大丈夫か我が家

民間住宅耐震対策支援事業費

民間住宅の耐震診断と耐震工事の補助金。

(委員)

制度を見直して利用促進を図るべきでないか。

(建設土地改良課長)

25年度から耐震診断は補助金9万円を限度に10分の9を補助している。また、耐震改修についても補助金90万円を限度に2分の1を補助している。25年度から国の補助限度額の嵩上げにより、個人負担額は軽減されている。広報誌等を通じて二層の推進をしていきたい。

防災訓練 土のう作り



(健康増進課長)
クーポン券の有効期間が終了し検診委託料がほぼ確定した事に伴う減額である。
今後更なる施策でがん検診推進に力を入れていく。

第1回臨時会

議長の選挙

議長・副議長の選挙がありました。選挙結果は次のとおりです。

議長

関 洋三 10票

川原茂行 6票

副議長

白川皆男 8票

本屋敷崇 6票

合田正夫 1票

白川正樹 1票

特別委員会の設置について

議会の議決により特定案件審査のため設置しました。

2 P 参照

議会広報特別委員会
PFI事件対策特別委員会
政策充実特別委員会
予算決算特別委員会

常任委員会委員の選任

2 P 参照

常任委員会は、行政部門ごとに設置され、本会議で付託された議案等の審査を行います。

議会運営委員会委員の選任

2 P 参照

議会運営委員会は、議会の運営に関する事項・議会の会議規則・委員会に関する条例等に関する事項・議長の諮問に関する事項の調査のほか、議案等を審査します。

特別委員会委員の選任

2 P 参照

特別委員会は、議会の議決により特定の案件の審査のため設置されます。

仲多度南部消防組合議会議員の選出

2 P 参照

議長ならびに総務常任委員会委員長を選出しました。

中讃広域行政事務組合議会議員の選挙

2 P 参照

正・副議長ならびに議員1名を選出しました。

香川県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

2 P 参照

教育民生常任委員長を選出しました。

議案第1号

専決処分の承認について

(まんのう町税条例の一部を改正する条例)

【採決結果】

全会一致承認

議案第2号

専決処分の承認について

(まんのう町国民健康保険条例の一部を改正する条例)

【採決結果】

全会一致承認

議案第3号

専決処分の承認について

(平成25年度まんのう町一般会計補正予算(専決第1号))

【採決結果】

全会一致承認

議案第4・5号

まんのう町教育委員会委員任命の同意について

東高篠 1485

高木 静氏

勝浦 233311

望月亮道氏

【採決結果】

全会一致同意

議案第6号

監査委員(議会選出監査委員)選任の同意について

中通 194番地
大西 樹氏

【採決結果】

賛成多数同意

7 P 参照

協議会委員の選出

【採決結果】

各委員推薦同意

閉会中の継続調査について

【採決結果】

全会一致同意

議会に来てください

本町議会は、どなたでも傍聴できます。
会議日程は、ホームページ、告知放送でお知らせしています。
→詳しくは議会事務局へ ☎0877-73-0109

ご案内 次回の定例会は6月に開会予定です。



本会議の傍聴席(後方)

議員が町の考えを問う

田岡 秀俊 議員

子育て環境の整備の成果と課題は他

大西 豊 議員

特別職等報酬審議会について他

川西米希子 議員

がん対策について

関 洋三 議員

町の災害対策について他

川原 茂行 議員

PFI事業の今日までの反省を踏まえて、
仲南地区児童教育施設の今後の課題について

三好 勝利 議員

臨時職員の職域による賃金は他

白川 年男 議員

満濃中学校問題についての総括 他

藤田 昌大 議員

臨時職員の処遇改善 他

本屋敷 崇 議員

4年間の総括と今後の基本姿勢について

白川 正樹 議員

満濃池を一周する遊歩道について 他

田岡 秀俊 議員



・子育て支援

問 子育て環境整備の
成果と課題は

少子化の進行を食い止めるため、子育て環境の整備は喫緊の課題である。わが町の支援状況はどうなっているのか。

答 さまざまな

取り組みを継続

(教育長)

「放課後児童クラブ」「預かり保育」などに多くの利用者があ
る。今後も「町子育て

会議」を中心に様々な
支援を検討していく。

・学校教育

問 教育環境整備に
おける成果と課題は

わが町の将来を担う
子供たちのための教育

環境の整備は大切である。取り組み状況の検
証は。新設された学校
図書館の利活用状況は
どうなっているのか。

答 先進的な取り組みを
継続、進化させていく

(教育長)

35人学級、低学年からの英語教育、ICT教育など一定の成果は出て来ていると思う。教員の資質向上とともに今後も力を入れていく。

学校図書館の利活用はまだ不十分であり、ボランティア司書導入等も検討する。



活用が待たれる学校図書館



大西

豊議員

・特別職の報酬は

問 特別職等報酬審議会は開催したのか
答 今年度中に開催予定

平成21年12月に特別職等報酬審議会が開催され、3役の給与月額は現行額で据え置くが、3年後を目途に報酬月額等の見直しを検討する必要があるとの付帯意見であった。町長は、「この答弁を真摯に受け止め、誠心誠意、執行に努めてまいります」と答弁したが、それから3年以上経過したが、特別職報酬等審議会を開催し検討したのか。(再質問)善通寺市長の給与月額が、67万2千円に減額されているが、まんのう町長は、給与月額79万円、1期4年間の退職金

(町長)

特別職報酬等審議会については、平成21年度に開催してから現在のところ、まだ開催をしていない。前回の開催時に3年後を目途に開催を行う必要があるとの付帯意見が付いていることから年度内に県内自治体の地方公務員給与実態調査が公表されるに併せて開催する予定である。

<参考資料>

8年間の町長の答弁は、以下の通りである。審議会の開催時期及びまんのう町長の報酬問題について

- 今年一年間決算状況を十分みてしかるべき時期に検討します。(平成18年6月の答弁)
- 町長の報酬を丸亀市長より下げる問題は相当の決意を持って臨んでまいります。(平成19年3月の答弁)
- 1年間の決算状況を見て検討します。(平成19年9月の答弁)
- 時限的に報酬をカットするのがよいか、変更するのがよいか検討します。(平成20年6月の答弁)
- 特別職等の報酬審議会を開催する準備をしているところであります。(平成21年3月の答弁)
- 特別職等報酬審議会を平成21年12月に開催し、誠心誠意執行に努めて参ります。(平成22年12月答弁)

・がん対策

問 女性の命を守る対策を

「子宮頸がん、乳がん」のがん検診・受診率向上を目標とする、受診勧奨・再勧奨(コール・リコール)制度に本町として、どのように取り組むのか。

将来的には、全てのがんにおいて、(コール・リコール)制度の導入を行うってはどうか。

答 個別に再度受診を勧めている

(町長)

平成21年度から、無料クーポン券事業により女性特有のがん受診率向上に取り組んできた。

コール・リコールについては、クーポン券を受け取ったにも関わらず受診されなかった人に対しそれぞれ個別に再度受診を勧める連絡をしている。

コール・リコール制度は、全てのがんにおいて有効であると考えている。

町としての、がん教育の取り組みは。また、がんの大きな原因の一つである喫煙に関しては、子どもたちへの教育をどのように考えているのか。

答 新たな教育資料の活用も検討

(町長)

香川県がん対策推進条例・第14条に平成29年度までに県内全ての中学校でがん教育を行うことを目標としている。



問 子どもたちへのがん教育の実施を

第二次香川県がん対策推進計画の中で児童、生徒に対して、「がんに対する正しい知識や、がん患者に対して正しい認識」を持つようがん教育の実施を行うことを目標とするとしている。本

禁煙に関しては、学校と家庭とがともに連携し、子どもたちに早い段階から教育していく必要があると考えている。

現在も保健教科の中で生活習慣病としてのがんに対する教育は行われているが今後は、県や国立がんセンターにおいて制作したがんに関する教育資料の活用も考えていく。

関 洋三議員



災害対策

問 町の防災対策は

町の災害対策に対する取り組みは怎么样了のか。

答 啓発活動を行う

(町長)

自主防災組織育成事業や防災士育成補助事業を推進する中で、被害や巨大地震に対する備えを出前講座などを

通じて啓発活動を行っている。

避難場所の鍵

問 避難場所の鍵の管理はどうか

鍵の管理について夜間などの閉館中における緊急時の対応はどのように考えているのか。

答 自治会役員と協議

(教育長)

施設周辺の自治会役員と協議の上で避難所運営マニュアルを策定すると共に館内のAEDの設置場所も迅速対応出来るように改善を検討する。



避難場所に設置しているAED※

※必要に応じて電気的なショックを与え心臓の働きを戻すことを試みる医療機器

・新中学校等複合施設問題

問 町長としての責任を求める

答 誠心誠意対応していく

川原 茂行議員



今回の町長の取った行為は、民主政治を否定し

町長の職務を放棄したものであると言わざるを得ない。又、町長が被害者であると思っているのであれば、直ちに法的処置や、契約違反ならば違約金等の処置を取り、その結果を議会に報告し同意等を取らなくてはならないと思う。町長は、被害者ですか。もし、被害者ならば、町長が責任を持って推進し選定した業者に裏切られたのだから、町民の前で自らの過ちを認め、自ら公人としての責任やけじめを取っていただきたい。

(町長)

PFI事業について説明会は住民への説明義務があることから

行ったもので、住民の皆さんの質問に対して

答えられるところは答

え、また専門的な見地

から弁護士にも説明を

してもらったところで

ある。今回の件は非常

に大きな問題であり、

今後の進展はまだまだ不

透明であるが、住民に

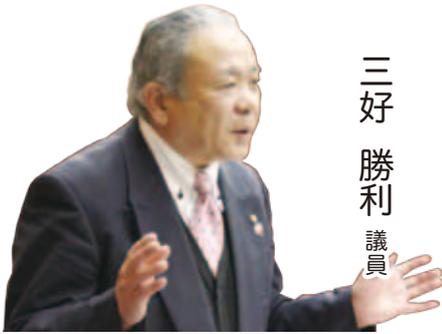
対して誠心誠意対応を

させていただいて

いる。



整備が進む仲南地区幼保一体化施設用地



三好 勝利 議員

・臨時職員の待遇

問 賃金体系を見直してはどうか

臨時職員の職域による賃金は一律か、部署により異なるのか。全ての職域において見直してはどうか。また園長・所長等の予算執行権限を拡大してはどうか。

答 各現場の意見を反映していく

(教育長)

職責と貢献に応じた

待遇改善をするこ

とは必要であると

いう認識のもと、

周辺市町の状況な

どを見極めながら

適切に対処してい

きたい。管理者の

予算執行権につい

ては軽微なものは

現場判断を優先し

ているが、各現場

の意見を反映できるよ

・ゴミ収集

問 収集体制を見直すべきではないか

地域によってごみの減量化をできるところとできないところがあるが、ごみ収集体制は一律である。住民サービスの向上を図るため収集方法等の見直しをするべきである。

答 再検討する

(町長)

可燃ごみ収集のあり

方を再検討し、衛生面

にも配慮した効果的な

収集(週2回収集)を

提案していきたい。

暫定措置として4月

より長尾「リサイクル

ステーションまんの

う」にて週2回のごみ

の受け入れを予定して

いる。



学校給食調理現場の様子

・新中学校問題

問 原因はなにか

「不具合100箇所以上発覚」新設建物において次々と欠陥箇所がでてきた。

①工期に問題はなかったか。

(24/5/25/210ヶ月)

②町独自の監督を派遣すべきだったと思うが。

③25年間維持管理支出を大成建設委ねることについてどう考えていたのか。

④町民の信頼回復はできたのか。

答 基本通り行った



“美しい校舎”の行く末は

新規事業の取り入れ等、本年度より農業は大きくかわることになる。

「中山間直払い」制度と「多目的機能支払い」制度の詳細について説明を問う。

農業の大型化、集約化について町の対応を問う。

答 町も積極的に集落に説明に回る

(町長)

「中山間」制度は今ま

どおりである。「多目的機能支払い」は「中山間」を含めた面積にかわ

ります。ただし収支については別々である。

農業認定人などを育て、集団化をして有利な補助金などを利用し活性化を図る。また「中山間」に入っている地域はこの制度の中で集団化を促進してもらいたいと考えている。

・農業施策

問 減反制度廃止、日本型直接支払制度をいかに考えるのか。

考えるのか。

白川 年男 議員



藤田 昌大 議員



労働条件

問 臨時職員の労働条件の改善を

町においては多くの臨時職員を雇用しているが、その実数と賃金体系と通勤手当等明らかに年休を完全取得するようにすべきであると考えられているがどうか。

答 改善に向け努力する

(町長)

本庁には町長部局28

名、教育委員会90名、計118名の臨時職員を雇用している。

賃金は職種および勤務年数を考慮した賃金体系である。

通勤手当については正規職員と同じ基準で支給している。

また、一時金についても在職期間に応じて、6月に0.9ヵ月、12月に1.25ヵ月を支給している。年休も完全取得できるように努力する。

農地保全

問 耕作放棄地の対策は

不作付け農地に対し



荒廃した農地

答 農地中間管理機構と連携

(町長)

新年度において新たに設置される農地中間管理機構と連携して、農地の有効利用を図り解消に努める。

て地域環境整備の立場から地権者、地域、農業委員会と連携して改善することにしてはどうか。

4年間の町政総括

問 透明で計画的、責任ある町政を
答 町として努力した結果である

本屋敷 崇 議員



この4年間で振り返り、栗田町政を評価するならば、不透明、無計画、無責任な行政であると評価しなければならぬ。(根拠として)
・新中学校・体育館・図書館等の複合施設において、町長が責任をもって成功させると言った結果は、通常では考えられないような手抜き工事、書類の不備などが発覚、発覚の後も町長としての責任を全うしていない。



さらなる活用が必要な保健センター

・新仲南こども園の設計入札においても、選定結果に金額点がなく、設計の大きな差異があるとは思えないのに入札金額が一番高い設計会社花落している。
・本来、施設を整備した後の利用こそが大切であるにもかかわらず、各施設においても、整備するだけが目的のように見受けられる。
(かりん健康センター・図書館・スポーツセンター等)
いろいろな意見をいただいたが、町としても職員一丸となり予算編成をしてきた。
各課で検討を積み重ね、それが総務課に上がり、最終的に執行部の中でもいろいろと検討した結果の予算である。
そういった中で、町としてはできる限りのことを今までやってきたつもりである。ご理解いただきたい。

(町長)

追悼の辞

まんのう町議会議長
関 洋三



まんのう町議会議員
故 高木 堅 様

ここにまんのう町議会議長を代表して、高木様様の御霊に対し謹んで哀悼の意を表します。

高木様は昭和二十四年八月に生を享けられ、明朗闊達で衆望厚く、常にリーダーとして周囲の者を統率する指導力に、ことのほか優れておりました。

昭和五十四年九月に行われた町議会議員選挙において初当選され、以来八期三十年の永きにわたり、豊かな経験のもと積極的に郷土の発展に献身され、その業績の数々は広く町民の尊敬するところであり、地方自治推進に大きな足跡を残されました。

旧満濃町においては、満濃町議会議長、監査委員、総務常任委員長、議会運営委員会委員長、合併後において、政策充実特別委員会委員長、総務常任委員長、教育民生常任委員長、また、平成二十二年より、香川県後期高齢者医療広域連合議会副議長として活躍されました。

あなたの優れた見識と円熟した人格は、接する人に親愛の情と敬意を起さしめ、事を運ぶにあたっては常に中心的な役割を果たされておられ、また六十四歳で幽明境を異にせられましたことは誠に惜しみて余りあるところであり、ここに心からご冥福をお祈りするとともに、残された私達は高木様のご遺志を体し、まんのう町の発展のため全力を傾注することをお誓い申し上げ追悼の辞と致します。



議員の高木 堅 様 在りし日の政策を追求する

心よりご冥福をお祈り申し上げます 議員一同

職員研修

問 新規採用職員に
屋外研修を

地域住民との関わりを促進するため様々な状況により柔軟に対応する能力が必要になる。専門的知識技能の向上等の屋内研修は行っているが、さらに屋外現場研修として次の箇所を提案する。

- ・住民サービスの勉強のためゴミ収集車に乗る。
- ・人生の先輩の世話や経験

談を聞くため福祉施設で介護の手伝いをする。

・災害救助訓練を消防署で受ける。

・町民の安心と安全の精神を培うためには、強い体と強靱な精神力がいる。そのために自衛隊に体験入隊する。

答 検討に値する

(町長)

屋外体験型研修として現実的現場主義として一つの人格形成の手法として検討に値する。

答 都市再生整備計画策定委員会を設置したい。

(町長)

満濃池周辺整備計画は、平成19年度から平成23年度までに実施した短期事業と中長期事業の二つの事業を定めている。一周する遊歩道は中長期事業で予定されているが、いつから実施するか、明確な期限を定めたものではない。実施するには新たな都市再生整備計画を策定する必要がある。早い時期に策定委員会を設置したい。

遊歩道整備

問 満濃池を一周する遊歩道を

現在北側は整備されているが一周する遊歩道はいつごろ完成するか。



待たれる一周する遊歩道

を 応 対

百ヶ所以上の無断変更

昨年4月に体育館の壁が割れたことから始まりました新築中学校・体育館・図書館等複合施設の問題ですが、現在、議会が第三者の調査機関に図面の調査を依頼しています。

この調査報告は、3月に構造部分の報告があり、6月に仕上げ部分、設備部分の報告が出てきます。

しかしながら、議会として、その前に大成建設に対し、体育館の壁以外に無断変更はない事を再度確認した。

その結果、150ヶ所の変更箇所があり、120ヶ所近い無断変更箇所があることの報告がありました。

当初、体育館の壁が割れた時の説明では他の部分では変更をしていないと言っていたにもかかわらず、無断変更箇所

が120もあるという事は、何を信用してよいのやらと言ったところです。町に報告を行う必要があると書かれていますので、これは完全な契約不履行であることは間違いありません。

安全性の確認が必要

3月14日に、第三者の調査委員会より驚くべき中間報告が提出されました。

図は同じものでないといけません、今回の工事では同じではなかったのです。

今回の新中学校等複合施設において、構造部分の申請書類の中で、本来、同じでなければならぬ数値が数十ヶ所違ってするという事がわかったのです。

簡単に言うと、構造計算書では、これだけの量の鉄筋を使いますよと言っているのが、申請図面ではそれだけの量を使っていない箇所が数十ヶ所あるという事です。これは建築基準法第6条に違反し、当然違反による罰則も設けられています。

通常では考えられないことです。



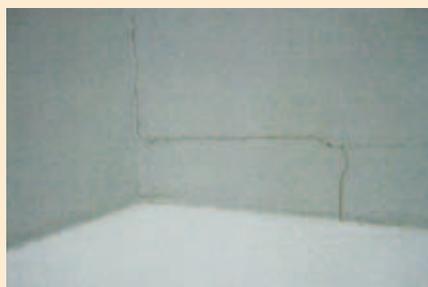
割れたガラス



折れた階段の手すり



体育館の雨もり



トイレ壁面のひび割れ

まず建物を建てる時には、許可を取る必要があります。これを建築確認といいます。その建築確認の中には、構造計算書という耐震等に対して建物の強度があるのかを示す計算書と、それをもとに設計した図面（申請図面）とがあります。

当然、構造図と申請



鉄筋調査

早急な

委員会決議を可決

現在、変更した部分
が、構造上安全である
かを県に調べていただい
ていますが、安全であれ
ばいいという問題では決
してありません。

今後は、6月末に書
類上の変更箇所がどの
ようになっているかの報
告が上がってきます。

その後、現在の建物
が本当に設計図面通り
に建築されているかの調
査に入る予定となってい
ます。

このように、常識を
逸脱した相手側の行為
に対し強い憤りを感じ、
このままの状態では放置す
ることは町にとって不利
益になると判断したこと
から、委員会は契約の
責任者である町長に対

し、強い決議文を可決
しました。

当初、偽装事件に対
する決議文と言う事で
決議を行い、それに対
して、町長より、現在、
県に対して安全性の確
認を行っており、その返
答をもって考えるという
答えが返ってきました。

しかしながら、現在
までの相手側の対応や
問題点の発覚から考え、
その様な段階ではないと
して下記の様な決議文
を再度採決することと
なりました。

PFI事件特別委員会決議

議会としては早急で納得する解決を求めるものである。
3月29日の回答では議会及び町民が納得できるものではないと判断した。
今以上に町長の責任として議会及び町民が納得する行動を強く求めるもので
ある。
以上、決議する。

平成26年3月24日

まんのう町長 栗田 純義 殿

PFI事件対策特別委員会



偽装事件に対する早急の対応を求める決議

この度、第三者の調査機関の中継報告書により、偽装事件が発覚した。
これにより、執行部として早急の対応を行うことを強く求めるものである。
遅くとも平成26年3月20日までに執行部の対応を書面にて報告することを
望む。
以上、決議する。

平成26年3月17日

PFI事件対策特別委員会



議会から こんにちには No.5

ふくらむ期待 ひまわり牛



町は、「まんのう・ひまわり牛」の発表を、4月28日に庁舎で、香川県、畜産関係機関、食品会社、栽培推進協議会が出席して行い、町議会の議員等も同席して、ローストビーフの試食を行いました。

ひまわり牛は、乳牛と和牛の交雑種に、出荷の60日以上前から50g/日以上ひまわり油の搾りかすを飼料に混ぜて、育てたものです。現在、町内の牧場で50頭程度が飼育され、年間100頭の出荷を目指し、発売は5月3日から行つていきます。



オレイン酸たっぷりの牛肉

帆山でのひまわり栽培は、転作物として、平成元年に試験的に始まり、平成4年から団地化の集落合意により搾油用として本格化しています。



わたしはひまわり牛

ひまわり油は、オレイン酸とビタミンEをオリブ油よりも大量に含み、老化を遅らせて、生活習慣病を防ぎ、美容と健康増進への期待が大きい。本町産は日照時間が長いことから、その含有量は他の産地を圧倒しています。

25万本のひまわり畑は、近畿や中国地方からの来訪を迎えるだけで

なく、フォトコンテスト、写生大会、ひまわり祭を開催して、交流人口の拡大に大きな貢献をしています。

また、ひまわりとひまわり油を調理加工したアイス、ドレッシング、コロッケなどは、香川を代表する特産品として好評を博しています。

ひまわり牛は、県内牛の可能性を切り開くものとして、大きな期待が集まっています。



25万本のひまわり



今号の表紙

仲南小、仲南公民館、仲南支所のつつじは色鮮やかで、毎年訪れる方も多い、目立たぬ名所となっている。まず、仲南中学校の斜面が、生徒とPTAの勤労奉仕として緑化され、老人会がそれを継承して、旧仲南職員に引き継がれた。長年の地域づくりの丹精が花開いたものである。

あとがき

編集委員長 白川正樹

今回11号は旧広報委員と新広報委員の共同で編集することになりました。新広報委員6名中4名が新しく任命された委員であり、編集が初めてなので戸惑いがありました。まだまだ発展途上です。読みやすい紙面を目指しています。是非 皆様の声をお聞かせください。

議会広報特別委員会

- 〈委員長〉白川 正樹
- 〈副委員長〉竹林 昌秀
- 〈委員〉松下一美
- 〈委員〉三好 郁雄
- 〈委員〉合田 正夫
- 〈委員〉川西 米希子

